

# 懐かしの Photograph

盛岡写真今昔物語

普段見慣れた街の姿も、時の流れの中で少しずつ、時には大きく変化してきました。心の奥に残っている、昔の街の姿を懐かしみながら、変化し続ける盛岡の街をご覧ください。



昭和46年 神子田町

(写真提供：藤村政道氏)

南大橋から南大通りへ向かう通りの奥に、め組の火の見櫓<sup>ひのみぐら</sup>と大慈寺の森が見えます。



現在の様子

神子田食堂の看板はなくなりましたが、神子田から紺屋町・南大通りへ続くノスタルジックな街道に変わりはありません。